

記入例(6)
【買主の地位譲渡】

様式第三(様式3-1-1)

土地売買等届出書

大阪市長 殿

年 月 日

権利取得者(譲受人)

住所 〒 500 - 0002

大阪市中央区〇〇五丁目3-5 △△ビル 3階

株式会社 ■■■不動産

代表取締役 ●●●●●●

株式会社 ■■■不動産 ★★☆☆

電話 06 - **** - ****

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

- 1 不動産業
- 2 建設業
- 3 金融保険業
- 4 製造業
- 5 商業
- 6 運輸業
- 7 その他

譲受人業種の番号に○をつけてください。
『その他』の場合は、空スペースにカッコ書きで業種名を具体的に記入してください。
例: ⑦その他(投資法人)
⑦その他(SPC) など

譲受人の会社の担当者の氏名・連絡先を記入してください。

契約書と同じ印を押印してください。

担当者の印を押印してください。

所有権に○をつけてください。

契約の相手方に関する事項	契約の相手方(譲渡人)の住所 大阪市中央区〇〇〇四丁目8-7	氏名 株式会社 代表取締役	契約締結年月日 年 月 日 〇 1 2 3
--------------	--	-----------------------------	------------------------------------

土地の区	土地の町	土地の丁目	土地の番	住居表示	地目		面積	
					登記簿	現況	登記簿(m ²)	実測(m ²)
1	大阪市中央区〇〇五丁目	2番6	中央区〇〇五丁目2-1	宅地	宅地	1,560.34		
2	大阪市中央区〇〇五丁目	2番12	中央区〇〇五丁目2-1	宅地	宅地	920.13		
						計	2,480.47	計

筆数が多い場合には、「別紙のとおり」と記入し、割印をして添付してください。

●『実測(m²)』には、契約上実測面積で取引している場合のみ記入してください。
●共有持分の場合は、持分面積を記入してください。

★土地とともに、建物の権利を移転した場合のみ、種類(共同住宅、店舗、駐車場等)概要(構造・階数等)権利関係(所有権等)を記入してください。

利用の現況	届出に係る権利				権利以外の権利			
	所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容	権利者の住所	権利者の氏名	種別	内容
1	該当なし							
2	該当なし							
3	該当なし							

番号	種類	概要	移転又は設定に係る権利		移転又は設定に係る権利以外の権利			
			種別	内容	所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容
1	事務所	鉄筋鉄骨コンクリート造地下2階15層建	所有権		該当なし			
2					該当なし			
3					該当なし			

番号	種類	概要	移転又は設定の態様		地目又は賃借権の場合		特記事項
			存続期間	残存期間	地目(年額・円)	地目(年額・円)	
1	地位譲渡						土地・工作物の「対価の額」は、土地・建物の売買代金を記入してください。(権利金等は含まないでください。)
2							
3							

土地の取引対象面積(共有地は持分面積)を記入してください。

番号	地目(現況)	土地に関する対価の額等				工作物に関する対価の額等			
		面積(m ²)	単価(円/m ²)	対価の額(円)	種類	対価の額(円)	種類	対価の額(円)	
1	宅地	2,480.47	223,910	555,400,000	事務所	0	0		
2									
3									
		合計(a)	平均((b)÷(a))	合計(b)	合計	合計	合計		
清算表	有	2,480.47	223,910	555,400,000	0	0	0		
清算表	無								

★土地とともに、建物の権利を移転した場合のみ、消費税「込」で記入してください。(対価がない場合は、「0円」と記入してください。)

実測清算の有無を○をつけてください。

実測清算の有無	無
---------	---

利用目的について、できるだけ詳しく記入してください。(用途)分譲マンション・テナントビル等(相模数表、戸数等)

利用目的	利用目的に係る土地の面積	利用目的に係る土地の面積
中高層分譲マンション 100戸 15層建(予定)	中央区〇〇五丁目2-1	2,480.47
利用計画の概要	人工面率 100%	計画人口 350人

『利用の現況の変更』の有無を○をつけてください。

『計画人口』共同住宅等における想定人口等を記入してください。例:(戸数×1戸の居住人数)の人数

『人工面率』利用の目的にかかる土地の面積に占める、人工面(草地等の自然状態ではないところ)の割合を記入します。樹林・草地等がなければ、「100%」となります。

次のような場合に記入してください。
【例】●共有地の取引については、その全体面積と持分割合。
●一体の計画による土地の買い進めの場合で、以前に届出をしている場合はその旨を記入。

不動産通知書の交付
 不要
 窓口受領(来庁時に控え(本票)をご持参ください。)
 郵送受領(送付先を記入した、切手貼付済の送付用封筒をご用意ください)

不動産通知書の交付について、要不要を記入してください。郵送受領の場合は、必ず切手付返信用封筒をご提出ください。